

令和8年度イベントスケジュール

向の岡のことをもっと知るために学校説明会やものづくり体験に参加してみよう！

まずはシンプルに！

学校説明会

- 第1回 7月27日(月)
施設見学
説明会・個別相談会
- 第2回 10月31日(土)
授業見学
説明会・個別相談会
- 第3回 12月24日(木)
説明会・個別相談会

工業の魅力に触れよう！

テックラボ

- 第1回 8月18日(火)
各科体験プログラム
- 第2回 9月26日(土)
各科体験プログラム
- 第3回 12月 5日(土)
各科体験プログラム

他にも魅力はたくさん！

その他イベント

- 向友祭
(文化の部)
- 10月24日(土)
一般公開

神奈川県立向の岡工業高等学校 学校案内

Mukainooka Technical High School
School Guide

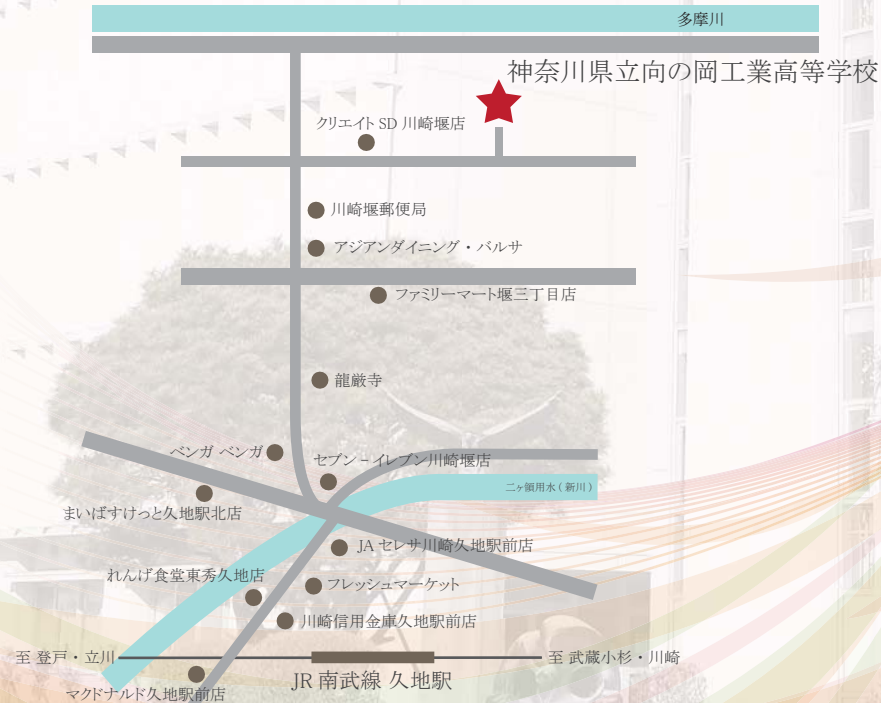
2026 - 2027

— 豊富な経験と知識、確かな技術を未来へつなげる —

全日制課程

- 機械科
- 電気科
- 建設科

EVENT SCHEDULE 2026



神奈川県立 南武線久地駅より徒歩10分
向の岡工業高等学校

全日制課程
機械科/電気科/建設科

〒214-0022
神奈川県川崎市多摩区堰1丁目28番1号
TEL : 044-833-5221 (代表)
FAX : 044-812-6556

神奈川県立 向の岡工業高等学校

向の岡工業高等学校は未来へ向かって頑張る人を応援しています。
アドミッションポリシー（本校ではこのような生徒を求めています）

- ▶ 何事にも真面目に取り組む生徒
- ▶ ものづくりが好きで、より良いものをつくるために創意工夫する生徒
- ▶ 困難と思われることも、投げ出さず最後まで努力しようとする生徒
- ▶ 本校の工業各科の教育内容を理解し、進んで学ぶ意欲のある生徒

— HISTORY —

- 1961.10.01 神奈川県立向ヶ丘工業高等学校設立公示
- 1962.02.06 校名を「神奈川県立向の岡工業高等学校」に改める
- 1962.12.21 神奈川県立川崎工業高等学校仮校舎
川崎市多摩区堰 334 番地へ移転
- 1971.11.06 創立 10 周年記念式典挙行
- 2011.10.01 創立 50 周年記念式典挙行
- 2014.02.28 新校舎竣工
- 2022.03.01 創立 60 周年記念誌発行
- 2026.03 新実習棟竣工



校章デザイン

梅の花をモチーフにしたデザイン



向工マスコットキャラクター：モッキー

Mukaino Oka Koug You

向工が大切にしているものづくりに於ける6Sの精神

安全作業と安全教育を徹底し実践しています。



学校概要・施設紹介

— School Information & Facility Introduction —



2014年に竣工したきれいな校舎です。正門から見る桜と校舎が美しい。

神奈川県立向の岡工業高等学校

全日制 | 機械科 | 電気科 | 建設科

〒214-0022

神奈川県川崎市多摩区堰1丁目28番1号

TEL : 044-833-5221 (代表) FAX : 044-812-6556

HPもチェック!! ▼



＼ 向の岡のことがもっとわかる！！ /

Instagram 絶賛更新中！！！！

Instagram 絶賛更新中！！！！

今すぐQRコードからフォロー▶

または、「向の岡 インスタ 公式」で検索



MUKAINOOKATH

Follow Me !!

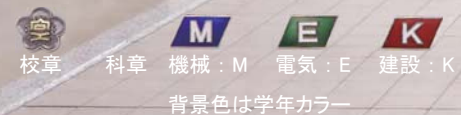
制服

— School Uniform Design —

男子：学ラン
襟元に校章・科章、ワイシャツ

女子：ブレザー、シングルボタン、
ブレザーのラベル(下襟)に科章
ワイシャツ、ネクタイ、スカート
またはパンツスタイル。

2026年4月から女子のブレザーの制服
デザインが新しくなりました。



南棟1階 多目的ホール（後方）

充実した設備環境で学んでいます！！



全部で241席あり、1つの学年が全て入ります。

体育館



2024年5月に改修工事が終わり内装が新しくなりました。



食堂



南棟1階 廊下

エレベータ設備があります。



南棟1階 図書室



南棟1階 昇降口

上履き不要の一足制を採用しています。



南棟1階 多目的ホール（前方）

ステージにはプロジェクターとスクリーン、音響設備が充実しています。

機械科

Department of Mechanical Engineering

機械加工の基礎・基本に重点を置いた
実践的な技術者の育成



実習(原動機)



実習(フライス盤)



実習(機械一般)



実習(計測・測定)



実習(ガス溶接)



工業技術基礎(ガス溶接)



実習(機械一般)



実習(旋盤)

機械科について

「ものづくり」は、作る物の強度や形状を考え(設計)、それを図面で表し(製図)、素材を加工して(工作)、組み立てていくなどの知識や技術・技能が必要です。機械科では6S(整理・整頓・清潔・清掃・躰・安全)を基に、機械加工の基礎・基本に重点を置き、実践的な技術者の育成を教育方針としています。また、課題研究の授業に於いては、各自の興味・関心にもとづく、研究テーマを設定し、「生きる力」である、自ら学び、考え、主体的に判断し、行動し、自分で課題解決する資質や能力を身に付け、協調性や他人を思いやる心や感動する心など、豊かな人間性の育成も教育方針としています。さらにもものづくり競技会への参加や支援、各種資格取得にも積極的に取り組んでいます。

機械科で取得可能な資格 (※ 資格取得のための支援をおこなっているものもあります。)

【機械科で取得可能な上位資格】

- ★ 技能検定機械加工普通旋盤作業3級
- ★ 技能検定機械検査作業3級

【機械の分野に関連した資格】

- ☆ ガス溶接技能講習
- ☆ アーク溶接特別教育
- ☆ ボイラー取扱技能講習(小型)
- ☆ 機械図検定
- ☆ 基礎製図検定

【すべての学科で取得可能な共通資格】

- ・ 危険物取扱者試験
- ・ フォークリフト運転特別教育
- ・ 高所作業車運転特別教育
- ・ 小型車両系建設機械特別教育
- ・ 玉掛け技能講習
- ・ 計算技術検定

機械科 3年間の教育課程 – Curriculum –

1学年

基礎学力の定着と入門科目を通して、
ものづくりの基礎・基本を学ぶ

2学年

専門分野の科目を通して、より深く学ぶ
卒業後の進路選択に応じた選択科目履修

3学年

発展・応用的な専門知識・技術を学ぶ
卒業後の進路選択に応じた選択科目履修

3学年 選択科目

P 群

Q 群

X 群

Y 群

選択科目はP・Q・X・Y群からそれぞれ1科目ずつ選択します。

| 機械科 | 共通科目 | 1学年 | 2学年 | 3学年 | P 群 | Q 群 | X 群 | Y 群 |
|-------|--|---|--|--------------------------------------|--------------|--|---------------------|---------------------------------------|
| | | 言語文化 (2単位) 英語コミュニケーション I (3単位) 地理総合 (2単位) 総合的な探究の時間 (1単位) 数学 I (3単位) 科学と人間生活 (2単位) 体育 (2単位) 保健 (1単位) 音楽 I (2単位) | 現代の国語 (2単位) 保健 (1単位) 公共 (2単位) 論理・表現 I (2単位) 数学 II (3単位) 家庭基礎 (2単位) 物理基礎 (2単位) 体育 (2単位) | 論理国語 (2単位) 歴史総合 (2単位) 体育 (3単位) | 数学 B (2単位) | 数学 B 英語コミュニケーション I (各2単位) | 数学 C 保育基礎 (各2単位) | 古典探究 数学 III 化学基礎 情報 I (各2単位) |
| | 工業技術基礎 (3単位) 工業情報数理 (2単位) 製図 (2単位) 機械工作 (2単位) 生産技術 (2単位) | 実習 (4単位) 製図 (3単位) 機械工作 (2単位) 機械設計 (2単位) | 課題研究 (3単位) 実習 (4単位) 製図 (3単位) 機械設計 (2単位) 原動機 (2単位) | 工業材料技術 電子機械 (各2単位) | 工業管理技術 (2単位) | 工業情報数理 自動車工学 (各2単位) 企業研究 (2または4単位) | 工業環境技術 (2単位) | |
| 合計単位数 | | 29単位 | 29単位 | 29単位 | | | | |

※ 2・3学年では、就職・専門学校・大学進学等の進路別に応じた科目選択履修を行っています。

機械科の魅力的な実習授業

工業技術基礎（旋盤）

1学年で学ぶ「工業技術基礎（旋盤）」では、ものづくりにおける安全教育及び基礎基本を学びます。旋盤とは、材料を回転させそれに刃物（バイト）を押し当てて切削するしくみをもった工作機械です。段付き丸棒の製作を通して、旋盤の基本操作を学びます。



実習（ガス溶接）

2学年で学ぶ実習（溶接）のショップでは、1学年で学習したガス溶接を応用して、ペン立ての制作をします。薄い金属板を切断し、ヤスリをかけて曲げて材料の準備から組立てて溶接、磨き作業まで実施し、板金・溶接について学習します。



実習（フライス盤）

2学年で学ぶ実習（フライス盤）では、平面加工を中心に機械操作と加工方法について学びます。他の工作機械との違いや、フライス盤の特性を理解することにより、『ものづくり』に対する興味・関心を深め、進路活動への積極的な姿勢を育みます。



実習（CAD）

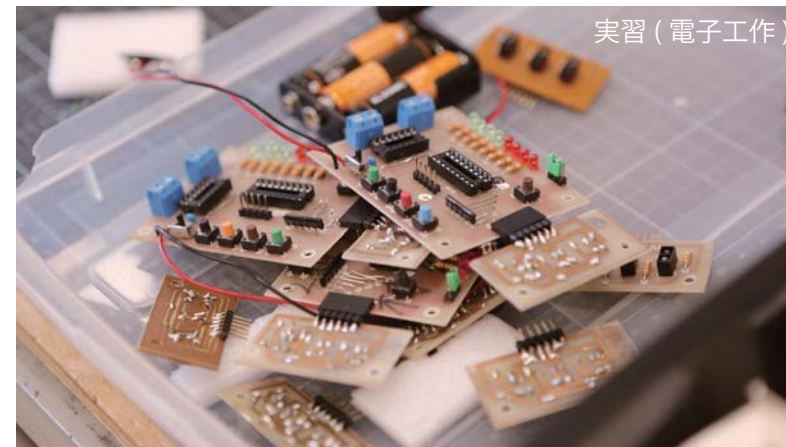
3学年で学ぶ CAD 実習では、製品の手書きによる設計製図ではなく、コンピュータで製図を行う CAD（キャド）の使い方を学習します。CAD の使い方に慣れることで手書きの製図よりも効率よく容易に図面を作成することができます。



電気科

Department of Electrical Engineering

電気を通して未来をつくる人材の育成



実習（電子工作）



工業技術基礎（電子工作）



実習（通信技術）



実習（自動制御）



実習（プログラミング）



工業技術基礎（電気工事）

電気科について

電気科では、「電気を通して未来をつくる人材の育成」を目標に、基礎から応用まで幅広い実習と学習を行っています。電気の基本理論や回路の学習に加え、電気工事・電子回路・制御技術など、実社会で必要とされる知識と技能を実践的に学びます。資格取得にも力を入れており、将来に直結する国家資格の取得を目指します。卒業後は、電気工事・鉄道・製造業・エネルギー関連企業など幅広い分野で活躍できるほか、大学・専門学校への進学者も多数います。電気科で学ぶ「理論」と「実践」は、私たちの生活を支えるエネルギーやインフラを守る確かな力となります。未来の社会を動かす技術者として育てていきます。

電気科で取得可能な資格（※ 資格取得のための支援をおこなっているものもあります。）

【電気に関連する資格】

- ★ 第2種電気工事士
- ★ 第1種電気工事士
- ★ 2級電気工事施工管理技術検定
- ★ 消防設備士
- ★ 第3種電気主任技術者
- ★ 低圧電気取扱特別教育

【情報や通信に関連した資格】

- ☆ IT パスポート
- ☆ 基本情報技術者
- ☆ 工事担任者
- ☆ アマチュア無線技士
- ☆ 陸上特殊無線技士
- ☆ 海上特殊無線技士
- ☆ 2級電気通信工事施工管理技士補

【すべての学科で取得可能な共通資格】

- ・ 危険物取扱者試験
- ・ フォークリフト運転特別教育
- ・ 高所作業車特別教育
- ・ 小型車両系建設機械特別教育
- ・ 玉掛け技能講習
- ・ 情報技術検定
- ・ 計算技術検定

電気科 3年間の教育課程 – Curriculum –

| | | 1学年 | 2学年 | 3学年 | 3学年選択科目 | | | |
|-------|------|---|---|--|-----------------------------------|----------------------------|---|---|
| | | 基礎学力の定着と入門科目を通して、 ものづくりの基礎・基本を学ぶ | 専門分野の科目を通して、より深く学ぶ 卒業後の進路選択に応じた選択科目履修 | 発展・応用的な専門知識・技術を学ぶ 卒業後の進路選択に応じた選択科目履修 | P群 | Q群 | X群 | Y群 |
| 電気科 | 共通科目 | 言語文化 (2単位) 英語コミュニケーション I (3単位) 地理総合 (2単位) 総合的な探究の時間 (1単位) 数学 I (3単位) 科学と人間生活 (2単位) 体育 (2単位) 保健 (1単位) 音楽 I (2単位) [必修] | 現代の国語 (2単位) 保健 (1単位) 公共 (2単位) 論理・表現 I (2単位) 数学 II (3単位) 家庭基礎 (2単位) 物理基礎 (2単位) 体育 (2単位) [必修] 数学 B (2単位) [選択] | 論理国語 (2単位) 歴史総合 (2単位) 体育 (3単位) [必修] | 数学 B 英語コミュニケーション I (各2単位) [選択] | 数学 C 保育基礎 (各2単位) [選択] | 古典探究 数学 III 化学基礎 情報 I (各2単位) [選択] | 国語表現 地理探究 政治・経済 数学 A 数学 III スポーツ II 論理・表現 I 保育基礎 (各2単位) [選択] |
| | 専門科目 | 工業技術基礎 (3単位) 工業情報数理 (2単位) 製図 (2単位) 電気回路 (4単位) [必修] | 実習 (3単位) 電気回路 (3単位) 電力技術 (3単位) 電子技術 (2単位) [必修] ハードウェア技術 (2単位) [選択] | 課題研究 (3単位) 実習 (3単位) 電気機器 (3単位) 通信技術 (3単位) ソフトウェア技術 (2単位) [必修] | 電力技術 プログラミング技術 (各2単位) [選択] | 電力技術 電子計測制御 (各2単位) [選択] | 工業技術基礎 工業情報数理 (各2単位) 企業研究 (各2または4単位) [選択] | 工業環境技術 (2単位) [選択] |
| 合計単位数 | | 29単位 | 29単位 | 29単位 | 29単位 | | | |

選択科目は P・Q・X・Y 群からそれぞれ 1 科目ずつ選択します。

※ 本校電気科は、第三種電気主任技術者の認定校になっています。規定の科目を修得することと卒業後の実務経験により取得することができます。
※ 2・3学年では、就職・専門学校・大学進学等の進路別に応じた科目選択履修を行っています。

電気科の魅力的な実習授業

工業技術基礎（電子工作）

1学年で学ぶ「工業技術基礎（電子工作）」では、ものづくりの基本となる道具の選び方や安全な使い方を体験し学習します。工作内容としては、寸法取り・切断・穴あけ・折り曲げ等の金属加工やハンダ付け等の電子回路製作を行い総合的なものづくり技術を基礎から学びます。



工業技術基礎（電気工事）

1学年で学ぶ「工業技術基礎（電気工事）」では、身近なコンセントに流れている交流と呼ばれる電気の安全な扱い方を中心に学習します。とくに家庭のコンセントは壁の内側に隠れてしまうため確実な施工（電気工事）が要求されます。また、感電事故を防止するための技術や測定方法等も学習します。



実習（電子計測）

2学年で学ぶ実習（電子計測）では、半導体や電子部品の構造から応用までを学習します。テレビやオーディオ製品に使われているトランジスタや IC について実際に電子回路をくみ、計測器を使い「見えない電気を見える形」に変え観測や測定技術を習得します。



実習（電力技術）

3学年で学ぶ実習（電力技術）では、電気を無駄なく運び無駄なく使う技術を中心に学習します。電圧の大きさを変える変圧技術、電車や電気自動車に使われる大型モータの制御技術、消費電力の少ない LED 照明等も学習します。これらを学習し習得することで電力技術者としての能力を伸ばします。



建設科

Department of Construction Engineering

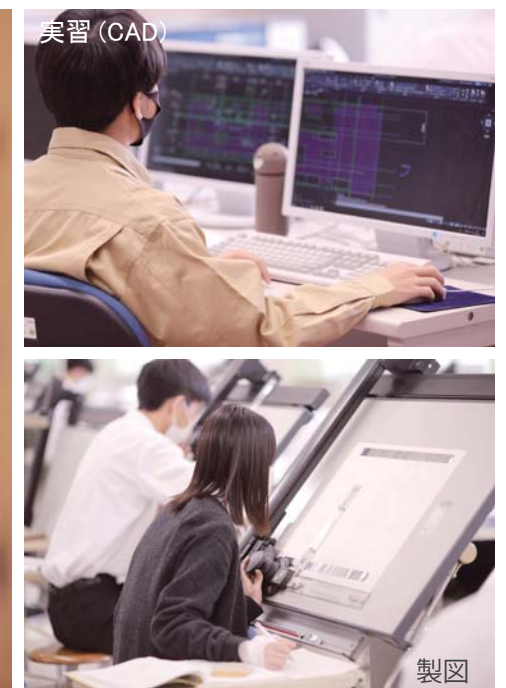
「自分のやった仕事が地図に残る」

技術者として街をつくる、社会をつくる人材を育成する



実習 (木造建方)

建築コース
Architectural Engineering



実習 (CAD)

製図



実習 (測量 / トータルステーション)

都市工学コース
Urban Engineering



実習 (測量 / トータルステーション)

建設科について

将来、「自分のやった仕事が地図に残る」そんな分野で活躍してみませんか。建設科では環境を大切に、人間らしく安心して生活できる「街づくり」「家づくり」について学びます。1学年では工業技術基礎の中で学ぶ「木材加工」や「測量」、「住宅模型制作」を通して、建設の基礎・基本を学習し、2学年から「建築コース」と「都市工学コース」に分かれて、それぞれのコースで、より専門的に学習をしていきます。「建築コース」では、住宅やビルなどの建物を中心に、建物の設計手法や設計製図について学び、「都市工学コース」では、「測量」や「材料実習」の他、道路や橋、ダムや鉄道などの社会基盤となるインフラ整備について学びます。

建設科で取得可能な資格 (※ 資格取得のための支援をおこなっているものもあります。)

【将来の仕事に役立つ資格】

- ★ 2級建築施工管理技術検定
- ★ 2級土木施工管理技術検定
- ★ 測量士補

【授業で学びながら取れる資格】

- ☆ 建築CAD検定
- ☆ トレース技能検定
- ☆ アーク溶接特別教育

【すべての学科で取得可能な共通資格】

- ・ 危険物取扱者試験
- ・ フォークリフト運転特別教育
- ・ 高所作業車運転特別教育
- ・ 小型車両系建設機械特別教育
- ・ 玉掛け技能講習
- ・ 計算技術検定

卒業後の進路（就職・進学）

— About Career Paths After Graduation —

本校の卒業生の進路は、ここ数年、約7割が就職、約3割が進学をする傾向となっています。自分の進路を考える上で大切なことは、できるだけ早い時期に自分のやりたいことを見つけ、自分を知り、目標意識を持って行動することです。そのために就職にしても進学にしても、本校へ入学した時から自分の将来についての進路を考えて高校生活を送るように指導を行っています。

求人数は2400社を超え、非常に高い求人倍率を更新しています。今まで大学生を採用していた部門で、高校生を採用する企業も増えてきました。

学校全体としての就職と進学の割合（令和7年度実績）

卒業生 139名



学科別 卒業生の進路実績

— 機械科 —

機械科としての就職と進学の割合（令和7年度実績）

就職：80.4%
進学：19.6%

機械科 卒業生 51名

機械科



令和7年度 卒業生の進路実績

| 学 科 | 卒業生数 | 就 職 | | | | | | | 進 学 | | | | | |
|-----|------|----------|----------|--------|-----------|----------|----------------|-----|-----|----------|---------------|-----|----------|----|
| | | 学校 幹旋 | 公務員 等 | 縁 故 | 自家・ 自営 | 一般 就職 | 就職 活動 継続 | 合計 | 大学 | 短期 大学 | 専門 学校 等 | その他 | 進学 準備 | 合計 |
| 機械科 | 51 | 37 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 41 | 1 | 1 | 8 | 0 | 0 | 10 |
| 電気科 | 46 | 34 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 37 | 5 | 0 | 4 | 0 | 0 | 9 |
| 建設科 | 42 | 33 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 34 | 3 | 0 | 5 | 0 | 0 | 8 |
| 合 計 | 139 | 104 | 3 | 4 | 1 | 0 | 0 | 112 | 9 | 1 | 17 | 0 | 0 | 27 |

機械に関わる職種や分野・仕事キーワード

機械加工

機械組立・調整

機械設計

製造・溶接

就職先一覧

マクセル 株式会社 川崎事業所
 カヤバ 株式会社 相模事業所
 株式会社 KMCT 秦野工場
 株式会社 浅川製作所 横浜工場
 ユニプレス 株式会社 相模事業所
 アイダエンジニアリング 株式会社
 日本飛行機 株式会社
 JFE 鋼材 株式会社 横浜事業所
 三菱ふそうトラック・バス 株式会社
 東芝電波プロダクツ 株式会社
 株式会社 東ハト
 巴工業 株式会社
 アmano 株式会社
 プレス工業 株式会社
 電元社トーア 株式会社
 東急テクノシステム 株式会社
 キヤノン 株式会社
 ニチアス 株式会社 鶴見工場
 株式会社 ミットヨ
 日本瓦斯 株式会社
 IHARA FURNACE 株式会社 横浜営業所

山九重機工 株式会社
 楠原輸送 株式会社
 株式会社 多摩流通
 F-LINE 株式会社
 東京地下鉄 株式会社
 小田急電鉄 株式会社
 東急電鉄 株式会社
 マテックス 株式会社
 三菱電機ビルソリューションズ 株式会社
 株式会社 シムックス
 横浜トヨペット整備 株式会社

進学先一覧

神奈川工科大学 工学部 機械コース
 東京工科自動車大学校 自動車整備科
 ハーレーダビットソン専科
 東京工科自動車大学校 1級自動車整備科
 東京工科自動車大学校 2級自動車整備科
 東京自動車大学校 自動車整備科
 横浜デジタルアーツ専門学校 ゲーム科
 トヨタ自動車大学校 1級自動車科
 トヨタ自動車大学校 自動車整備科
 産業技術短期大学 生産技術科
 (機械システムデザインコース)

学科別 卒業生の進路実績

— 電気科 —

電気科としての就職と進学割合
(令和7年度実績)



就職 : 80.4%

進学 : 19.6%

電気科 卒業生 46名



電気に関わる職種や分野・仕事キーワード

発電・送電・配電

情報・通信

電子回路・技術

制御・プログラム

就職先一覧

株式会社 総合車両製作所
株式会社 東芝 小向事業所
株式会社 東芝 府中事業所
日本航空電子工業 株式会社
株式会社 初田製作所
IHARA FURNACE 株式会社 横浜営業所
エスケー化研 株式会社 神奈川工場
日本エレベータ製造 株式会社
NEC ネットワーク・センサ 株式会社
東芝エレベータ 株式会社 神奈川支社
株式会社 ダイデンテクノス
株式会社 協立エンジニアリング本社事業所
小保エンジニアリング 株式会社
東電同窓電気 株式会社
エクシオ・エンジニアリング 株式会社
レイズネクスト 株式会社
東急電鉄 株式会社
東京電力パワーグリッド 株式会社
シャープワンストップサービス 株式会社
東芝電波テクノロジー 株式会社
東芝エネルギーシステムズ 株式会社 京浜事業所

進学先一覧

関東学院大学 理工学部 理工学科電気電子コース
関東学院大学 経済学部 経済学科
国士舘大学 体育学部 武道学科
国士舘大学 体育学部 体育学科
駒澤大学 経済学部 商学科
日本工学院専門学校 蒲田校 電気工学科
東京自動車大学校 2級整備士コース
浅野工学専門学校 建築工学科
横浜デジタルアーツ専門学校 ゲーム科

学科別 卒業生の進路実績

— 建設科 —

建設科としての就職と進学割合
(令和7年度実績)



就職 : 81.0%

進学 : 19.0%

建設科 卒業生 42名

建設科



建築・土木に関わる職種や分野・仕事キーワード

施工管理・監督

設計・プランニング

測量

地域・環境

就職先一覧

ミサワホーム建設 株式会社
株式会社 一条工務店
大和ハウス工業 株式会社 東京本社
積水ハウス建設東京 神奈川支店
麻生フォームクリート 株式会社
株式会社 長谷工ファニシング
大東建託 株式会社
株式会社 光正工務店
住友林業ホームエンジニアリング 株式会社
株式会社 佐藤渡辺
株式会社 三木組
大成ロテック 株式会社
日本道路 株式会社
東和建設 株式会社
みらい建設工業 株式会社
JFE エンジニアリング 株式会社
国土開発工業 株式会社
株式会社 理想環境エンジニアリング
ジャパンマリユニテッド 株式会社 横浜事業所
株式会社 エスシー・マシーナリ
株式会社 工藤設計事務所

進学先一覧

国士舘大学 21世紀アジア学部 21世紀アジア学科
国士舘大学 体育学部 体育学科
東京工芸大学 工学部 工学科建築学系建築コース
日本菓子専門学校 製造技術学科
青山製図専門学校 建築学部 建築設計デザイン科
青山製図専門学校 建築学部 建築工学科
東京メディカル・スポーツ専門学校 理学療法士学科
町田美容専門学校 職業実践専門課程 美容学科

部活動紹介

— Club Activity —



弓道部

相撲部



野球部



バスケットボール部



放送部



サッカー部

機械研究部 (ロボット)



機械研究部 (溶接)



鉄道研究部



卓球部



剣道部



バレーボール部

学年や学科を超えた交流で充実した学校生活を。



陸上競技部



軽音楽部

運動部 Sports

陸上競技部 / 水泳部 / バレーボール部 / バスケットボール部 / テニス部 / バドミントン部 / サッカー部 /
ハンドボール部 / 相撲部 / 卓球部 / 剣道部 / 柔道部 / 山岳部 / 弓道部 / 空手道部 / 野球部

文化部 Culture

吹奏楽部 / 軽音楽部 / 美術部 / 写真部 / 放送部 / アマチュア無線部 / 自動車部 / 機械研究部 / パソコン部 /
鉄道研究部

同好会 Club

模型同好会 / ソフトテニス同好会

工業部 Industry

機械技術部 / 電気技術部 / 建設技術部

2026年春に新実習棟が竣工しました。

— New Facility Building —



新実習棟外観



1F 機械加工実習室 (フライス盤スペース)



1F 機械加工実習室 (旋盤スペース)



1F 中央エントランス



2F メイン廊下



2F 木工実習スペース



1F 機械加工実習室 (旋盤スペース)



2F 木工機械実習スペース



1F ガス溶接室



1F アーク溶接室